

ホームページ道具箱さんの tm-slide4 の実施

2014-07-20 那須シニアネット 三宅 節雄

事前準備

1. My-HP のフォルダー内に slide4 というフォルダーを作成し、更にその中に photo というフォルダーを作成する。
フォルダー名は別の名前でも OK ですが間違えないように注意して下さい。
2. 640×480 ピクセルの写真を 16 枚、同じ写真で 76×57 ピクセルに縮小した写真も 16 枚準備し (JTrim で、このサイズに加工しておき) 上記で作ったフォルダー photo 内に保存する。
写真の名前は、大きい方が 01.jpg~16.jpg で、小さい方は 01s.jpg~16s.jpg にする。
3. BGM 用 MIDI ファイルも準備し、フォルダー slide4 内に保存する。
4. slid4.html、tm_slide4.js を、勉強会 8 日目のページから右クリックで名前を付けて保存でフォルダー slide4 内に保存する。Slide4.htm は保存時に slide4.html と拡張子を変えておく。
5. ダウンロードした slide4.html はまず TeraPad で開いて、上書き保存して、TeraPad を閉じて下さい。写真が準備されている場合には、slide4.html をダブルクリックして左上の『Slide⇒⇒』をクリックしてスライドショーが動作し、『Bgm♪』をクリックすることで BGM が鳴ることを確認して下さい。

注: tm_slide4 は元々の tm_slide に BGM が鳴るように私が改造した物で、アップされていません。

勉強会当日の作業

1. Slide4.html を TeraPad で開く。

```
1 |!DOCTYPE HTML PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">↓
2 |<HTML>↓
3 |<HEAD>↓
4 |<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Shift_JIS">↓
5 |<meta http-equiv="imagetoolbar" content="no">↓
6 |<meta http-equiv="Content-Style-Type" content="text/css">↓
7 |<meta http-equiv="Content-Script-Type" content="text/javascript">↓
8 |<title>袋田の滝 (茨城県大子町) 周辺, 2012.12 </title>↓
9 |<SCRIPT type="text/javascript" src="tm_slide4.js"></SCRIPT>↓
10 |<SCRIPT type="text/javascript">↓
11 |↓
12 |color_no =3 // ★ 画面の配色番号 ↓
13 |// [1] green [2] blue [3] red [4] yellow [5] silver [6] cyan [7] black [8] pink [0] gray ↓
14 |↓
15 |photo_data = [↓
16 |// ★ === "サムネイルファイル名", "写真ファイル名", "写真コメント" ===↓
17 |↓
18 |    "", "01.jpg", "大子町", ↓
19 |    "", "02.jpg", "袋田の滝", ↓
20 |    "", "03.jpg", "袋田の滝", ↓
21 |    "", "04.jpg", "袋田の滝", ↓
22 |    "", "05.jpg", "袋田の滝", ↓
23 |    "", "06.jpg", "袋田の滝", ↓
24 |    "", "07.jpg", "袋田の滝", ↓
25 |    "", "08.jpg", "袋田の滝", ↓
26 |    "", "09.jpg", "袋田の滝", ↓
27 |    "", "10.jpg", "袋田の滝", ↓
28 |    "", "11.jpg", "月待ちの滝", ↓
29 |    "", "12.jpg", "月待ちの滝", ↓
30 |    "", "13.jpg", "月待ちの滝", ↓
31 |    "", "14.jpg", "月待ちの滝", ↓
32 |    "", "15.jpg", "月待ちの滝", ↓
33 |    "", "16.jpg", "月待ちの滝", ↓
34 |↓
35 |0]↓
36 |↓
37 |photo_holder = "photo/" // 写真ホルダー↓
38 |last_comn = "ご覧頂き有難うございます" // 終了メッセージ (省略可) ↓
39 |↓
```

```

40 // ★ 各写真に共通の説明など任意文、 写真コメントの下に表示される 最大10行 ↓
41 ↓
42 com_text[1] = "那珂湊"お魚市場"で昼食・常磐道経由で大子町へ"↓
43 com_text[2] = "一泊して、午前中の袋田の滝(午前10時前)!"↓
44 com_text[3] = ""↓
45 com_text[4] = ""↓
46 com_text[5] = ""↓
47 com_text[6] = ""↓
48 com_text[7] = ""↓
49 com_text[8] = ""↓
50 com_text[9] = ""↓
51 com_text[10] = ""↓
52 ↓
53 tm_col = 2 // サムネイル列数↓
54 tm_width = 76 // サムネイル 横表示サイズ↓
55 tm_height = 56 // サムネイル 縦表示サイズ/↓
56 thmb_title = 0 // サムネイル タイトル表示↓
57 ↓
58 owari_color = "#ffffff" // おわり 文字色↓
59 owari_pos = 220 // おわり 文字位置↓
60 ↓
61 change_style = "|0|0|0|0|" // 表示のフィルター効果指定 ↓
62 slide_speed = 5 // スライド速度 4 ~ 8 0 スライドしない↓
63 home_adrs = "../idx.html" // 戻り先アドレス (省略可) ↓
64 ↓
65 </SCRIPT>↓

```

2. プログラムを編集する。

- ① 8行目の"袋田の滝(茨城県大子町)周辺 2012.12"は検索サイトで検索して貰うための見出しです。各自で適当に" "内の名前を変えて下さい。
- ② 18行目から33行目は写真のデータです。""で挟まれた部分を自分で編集します。
"" , "01.jpg" , "大子町"は、"サムネイル写真名" , "詳細写真名" , "写真コメント"となっています。サムネイル写真名は、省略すると自動的に詳細写真の名前にsを付けたファイルを選んでくれるようです。
- ③ 37行目の photo_holder = "photo/"は写真のフォルダーを示しており、slide と同じように slide4 内の img というフォルダーに入れる場合には photo_holder = "img/"と表記します。
- ④ 38行目はスライドショーが終了したときに表示するコメントで事例では"ご覧頂き有難うございます"と記載しています。
- ⑤ 42行目から51行目までは、スライドショー全体のコメントが書き込めます。皆さんの好みにより自由に記載して下さい。
- ⑥ 53行目はサムネイルの列数を記載します。今回は2列で16枚表示します。3列にすれば24枚表示できます。
- ⑦ 54,55行目はサムネイル写真のサイズで、今回は76×56で設定しています。
- ⑧ 62行目はスライドの切り替え時間で単位は秒です。
- ⑨ 63行目はこのスライドショーからの戻り先で、"../index.html"は1つ上のフォルダーに戻って index.html を実行します。

```

161 <SCRIPT type="text/javascript">↓
162 bgm_enable = 1 // 1 BGMあり 0 BGMなし↓
163 bgm_file = "cos1.mid" // BGMファイル名↓
164 bgm_auto_start = 0 // 1 BGM自動スタート↓
165 initSub()↓
166 </SCRIPT> ↓

```

- ⑩ 163行目の bgm_file = "cos1.mid"の" "内は貴方のBGMのファイル名を指定します。

参考：これ等はプログラムの編集ですから、「,」および"」を倍角にしたり、消したりすると、正常に動作しなくなります。この場合は自分でプログラムを確認し直すか、slide4.html をダウンロードし直して、再度編集をして下さい。

3. コメントなどを編集後に、ちゃんと動作すれば完成です。